藤森良蔵 **教育家。最初の受験参考書がヒット、(考へ方研究社)を興して、多数著作刊行し、受験屋として有名に。**

ふじもりりょうぞう
新体詩抄・1882 =

長野県上諏訪で、旧高島藩士藤森良知の長男に生まれる。

姉3人の後だったことから、両親・祖父母に可愛がられて育ち、弟妹4人の誕生後も変わらず、

初の対等条約1888 = 7歳：高島小学校に入学、
帝国憲法発布1889 = 8歳：
足尾鉾毒始・1891 = 9歳：

郡司千島探検1893 = 11歳：諏訪高等小学校に進み、
日清戦争始・1894 = 12歳：

八幡製鉄始・1897 = 15歳：卒業し、諏訪実科中学に入学(1年上に岩波茂雄)。

Bushidou・1899 = 17歳：父の勧めか、中退して、**長野県立師範学校に入学するが、'態度が悪く教師不適格'と、
比阿国産化・1900 = 18歳：追放され、やむなく上京、最も得意な数学の教師になろうと、東京物理学校に入学、**

秀才ぶりを発揮し、最短コースで、

日比谷公園・1903 = 21歳：卒業。長野商業学校の数学教師となるも飽き足らず、校長と衝突したこともあって、
日露戦争始・1904 = 22歳：辞任し、奇人保科百助が始めた速成私立中学(保科塾)の教師になり、寝泊まりしてボランティア、
日露戦争終・1905 = 23歳：渡辺敏の協力もあって一気に拡大するも、**無給で続かず、青森県木造中学校教師となるも、また衝突、**
満鉄発足・1906 = 24歳：**上京し、松岡文太郎発刊の(数学雑誌)編集を手伝う一方、生計立てるべく講習会開くも失敗、予備校正則英語学校の総合受験科講師となる。学校の"系統的な学び方"に感銘し、独自の教育法を模索し始める。
韓国反日暴動1907 = 25歳：私立立教学院立教中学校の数学教師となり、塚本哲三に出会う。生計見通し立つと、自宅に(藤森塾)開いて寄宿生募り、数学の学び方・考へ方についての考察を深めて行く。やがて塾も成功して自信深め、**

伊藤博文暗殺1909 = 27歳：

韓国併合・1910 = 28歳：***処女作「幾何学考へ方と解き方」を出版するや好評、**
明治天皇没・1912 = 30歳：根津千治と共著「代数学解放講義」、

第一次大戦始1914 = 32歳：「代数学学び方考へ方と解き方」も大好評で、

21ヶ条要求・1915 = 33歳：***かつて失敗した講習会を、(日土講習会)と名付けて再び開始すると、会員は急速に増大して行く。**

民本主義・1916 = 34歳：「三角法学び方考へ方と解き方」。「幾何学考へ方と解き方」改訂版を出すに至って、確信を抱くに至り、
ロシア革命・1917 = 35歳：「幾何学考へ方と解き方(続編)」。***塚本哲三とともに(考へ方研究社)を設立し、月刊誌(考へ方)を創刊。**

本格政党内閣1918 = 36歳：

ハルビン条約・1919 = 37歳：「代数学初歩学び方考へ方」。

この間、出版社(山海堂)に大きな利益を生み、小野圭次郎の「英文の解釈」登場にも寄与。

原敬首相暗殺1921 = 39歳：

水平社結成・1922 = 40歳：「算術学び方考へ方と解き方」。**_(考へ方)に書いてきた教育論文集「宣伝十二年」出版。**

関東大震災・1923 = 41歳：近藤音三郎「化学学び方考へ方と解き方講義」皮切りに、**_(考へ方研究社)から受験参考書の出版も始める。**

この間、(山海堂)に加え(青野文魁堂)からも出版、(考へ方研究社)と三社で(考へ方叢書)として発売。

金融恐慌・1927 = 45歳：この年、**_(長男良夫が一高を受験して失敗したことから、**

共産党事件・1928 = 46歳：新社屋が完成。

世界恐慌・1929 = 47歳：**_(日土大学)を始め、第一回講義。**

満州事変・1931 = 49歳：

国際連盟脱退1933 = 51歳：(考へ方)の影響を受けて原稿送って来た寺尾正一「既知より未知を征服する漢文考へ方」なども出版。

芥川直木賞始1935 = 53歳：**_(新制(日土大学)が発足。自らの著書全てを(考へ方研究社)発行にする。**

二二六事件・1936 = 54歳：**「宣伝十二年」を改題した教育論文集「受験生の取るべき道」出版はこの年まで続ける。長男良夫と、_(ピンツメ・カンツメ)の概念を用いた「くわしい代数学初歩学び方考へ方と解き方講義」刊行。**

日中戦争始・1937 = 55歳：

健保+総動員1938 = 56歳：長男良夫が著述した「順列組合より確率まで」に長い序文を書く。「小学算術一母の心構え」。

第二次大戦始1939 = 57歳：「百万円の数学一微積分への敵前上陸」。

日米開戦・1941 = 59歳：

創価学会検挙1943 = 61歳：***雑誌(考へ方)の存続が困難になって、(数学練成)と改題するも、**

敗戦・・・・1945 = 63歳：**_(発行停止となる。空襲で自宅も焼失。敗戦後、雑誌(考へ方)をガリ版刷りで復刊するが、**

新憲法公布・1946 = 64歳：発病し、**_(没した。**